

みずほCustomer Desk Report 2020/09/16号 (As of 2020/09/15)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	105.74 AUD/USD
TKY 9:00AM	105.73	1.1866	125.45	1.2852	0.7290
SYD-NY High	105.81	1.1900	125.74	1.2927	0.7342
SYD-NY Low	105.30	1.1839	124.77	1.2816	0.7268
NY 5:00 PM	105.45	1.1847	124.92	1.2890	0.7302
NY DOW	27,995.60	2.27	日本2年債	-0.140	0.00bp
NASDAQ	11,190.32	133.67	日本10年債	0.010	▲1.00bp
S&P	3,401.20	17.66	米国2年債	0.140	0.40bp
日経平均	23,454.89	▲104.41	米国5年債	0.271	0.80bp
TOPIX	1,640.84	▲10.26	米国10年債	0.680	0.50bp
シカゴ日経先物	23,380.00	20.00	独10年債	-0.4825	▲0.45bp
ロンドンFT	6,105.54	79.29	英10年債	0.2175	2.35bp
DAX	13,217.67	24.01	豪10年債	0.8890	▲2.40bp
ハンセン指数	24,732.76	92.48	USDJPY 1M Vol	5.85	▲0.05%
上海総合	3,295.68	16.87	USDJPY 3M Vol	8.33	0.15%
NY金	1,966.20	2.50	USDJPY 6M Vol	7.85	0.01%
WTI	38.28	1.02	USDJPY 1M 25RR	-1.23	Yen Call Over
CRB指数	147.761	1.26	EURJPY 3M Vol	8.33	0.06%
ドルインデックス	93.05	▲0.00	EURJPY 6M Vol	8.23	0.04%

【昨日の指標等】

Date	Time	中	Event	結果	予想
9月15日	11:00	中	鉱工業生産(前年比)	8月 5.6%	5.1%
	11:00	中	小売売上高(前年比)	8月 0.5%	0.0%
	18:00	独	ZEW調査(期待/現状)	9月 77.4/-66.2	69.5/-72
	18:00	欧	ZEW景気期待指数	9月 73.9	-
	21:30	米	NY連銀製造業景気指数	9月 17	6.9
	22:15	米	鉱工業生産(前月比)	8月 0.4%	1.0%

【本日の予定】

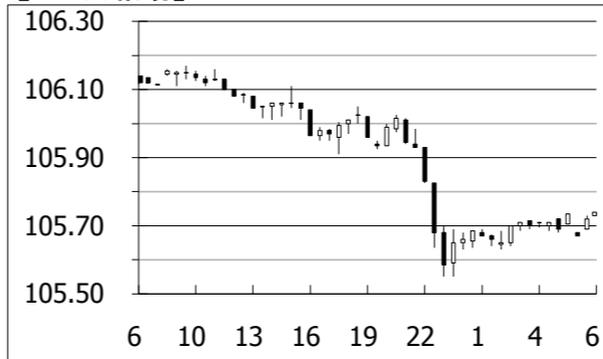
Date	Time	日	Event	予想	前回
9月16日	08:50	日	貿易収支	8月 -¥15.0b	¥10.9b
	15:00	英	CPI(前月比/前年比)	8月 -0.6%/0%	0.4%/1%
	21:30	米	小売売上高速報(前月比)	8月 1.0%	1.2%
9月17日	03:00	米	FOMC政策金利(上限/下限)	16-Sep 0.25%/0%	0.25%/0%
	03:30	米	FOMC	-	-

東京	東京時間のドル円は105.73レベルでオープン。米国において本日より2日間の日程で開催されるFOMCを前に様子見姿勢が強く、上下14銭の狭いレンジでの推移となり、結局105.66レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、105.66レベルでオープン。朝方からやや買い戻されて始まり105.81円まで上昇する場面もあったが、世界的にドル売りが続く中で下落に転じると結局105.53レベルでNYに渡った。ユーロは、1.1898レベルでオープン。独9月ZEW期待指数が予想を上回ると、世界的なドル売りをサポート。一時1.1900をタッチし、結局1.1891レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	菅自民党総裁が早期解散に慎重な考えを示し、日経平均は軟調に推移するが、中国8月鉱工業生産や小売売上高が予想を上回ったことから人民元売りドル買いが強まり、日本を除く株式市場も堅調に推移したことからドル売りが強まり、海外市場でドル円は105.49まで下落し、105.53レベルでNYオープン。朝方は大統領上級顧問のグシュナー氏が追加景気対策の合意は大統領選後になる可能性を示唆したものの、市場の反応は限定的となる一方、海外市場の流れを引き継ぎ、105.40まで下落するが、9月NY連銀製造業景気指数が大きく予想を上回ったことから一旦下げ渋る。しかしFOMCを明日に控えドル円の上値は重く、続いて発表の米8月鉱工業生産が製造業生産の伸びが鈍化したこと等から予想を下回り、105.30まで下落。しかし米系企業のドル買いが持ち込まれているとの話に下げ渋り、105.51まで戻す。午後は明日のFOMC結果発表を控え狭いレンジでの推移が続き、105.45レベルでクロスした。一方、世界的にリスク志向の高まりを受け、ドル売りが強まったことから海外市場で1.1900まで戻したユーロは、1.1891レベルでNYオープン。朝方はNY連銀景況指数結果を受けたドル買いや、米系企業のドル買いに加え、短期筋の利益確定のユーロの売りも持ち込まれ、1.1839まで反落。その後は明日のイベントを控え、1.1850を挟んだ推移が続き、1.1847レベルでクロスした。

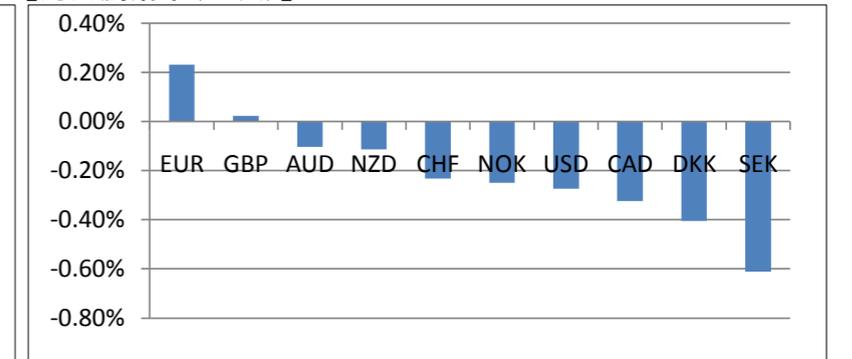
当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 原田・小林 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	105.70-106.70	1.1780-1.1900	125.30-126.30

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は海外時間にかけて下落。日中は材料難の中、動意の薄い展開となったが、海外時間に入り、ドル売りの中でドル円は105円台前半までじりじりと下落したものの、105円台は維持。取引終盤にかけてはFOMCも意識され、レンジでの推移となった。本日のドル円も方向感のない展開を予想。FOMCについては、政策変更が見込まれていないものの、インフレ目標の修正によって声明文の変更はあるだろう。いずれにしても日中はポジションを取りにくく、引き続き105円台での推移となろう。

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	松本	大谷	大庭	逸見	木村	
ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	